

MS-06R-1A 高機動型ザクII オルテガ専用機

先刻まで深黒に塗り固められていたサイド5、ルウム宙域の一角で、無数の爆発が起こった一宇宙世紀0079年1月23日、地球連邦政府からの独立を宣したジオン公国軍と、地球連邦宇宙軍艦隊が衝突した。ドズル麾下のジオン公国軍艦隊が連邦のティアンム艦隊を引きつけている間、人型機動兵器「モビルスーツ」で編成されたジオン公国軍特別機甲大隊は、先行しているシャア・アズナブルの意圖を合図に、地球連邦宇宙軍の本隊であるレベリ艦隊に向けて直下から突撃していった。ガイア、マッシュ、オルテガが駆るMS-06R-1A 高機動型ザクII3機は、大型ランドセルと脚部に増設されたスラスターを全開にした。ミノフスキー粒子散布宙域では、機動力に優るモビルスーツを相手に連邦艦は応戦する術をもっていなかった。光が爆ぜる艦隊の中心へ自機を加速させると3人の心は躍った。レベリ将軍の重装甲アナンケを捕捉すると、3機は相対速度を合わせ包囲していく。ガイア機がMS用バズーカでアナンケの砲3門を潰し、続いてマッシュ機が対艦ライフルを至近距離から四射すると艦橋に無数の弾痕が穿たれていく。モビルスーツの全高をしのぐジャイアント・ヒート・ホークを武器とするオルテガ機は、アナンケの艦橋を見下ろす位置で一瞬滑空すると、ジャイアント・ヒート・ホークを振り下ろした。10mを超える刃はジェネレーターによって超高温まで過熱され、振り下ろされる運動エネルギーも加算された破壊力で艦橋を両断し、アナンケは轟沈していった。

のちに「ルウム戦役」と呼ばれたこの戦いで、モビルスーツとそのパイロットたちはジオン公国を勝利へと導き、戦争の新たな主役へと上り詰めることになった。



© 創通・サンライズ

HG
GUNDAM THE ORIGIN
1/144 SCALE

機動戦士ガンダム THE ORIGIN
ジ・オリジン

GUNDAM.INFO Search
www.gundam.info
バンダイホビーサイト | www.bandai-hobby.net/
Any fees accrued by your access method and connection to the website are your own responsibility.
ホームページにアクセスする際の通信費等はお客様の責任となります。

GIMMICK キミック



REAR VIEW

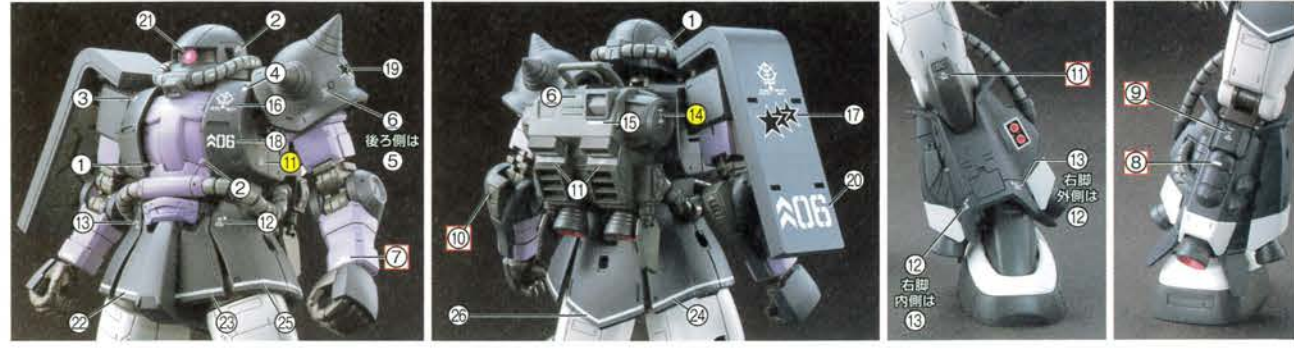


FRONT VIEW



MARKING

①~⑳の番号はマーキングシールの番号です。□両腕または両脚とも同様に貼ります。●反対側も同様に貼ります。※余ったマーキングシールはお好みで自由にお貼りください。マーキング



COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、こちらの基本色をご覧ください。※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

● 本体等: ネービーブルー(95%) +レッド(5%)	● 胸部等: ホワイト(40%)+パープル(30%) +グレー(30%) +ブルー(少量)	● 脚部等: ホワイト(90%) +グレー(10%)	● 手首、関節等: マホガニー(45%) +ブラック(20%) +カーキ(10%)	● 膝等ダークグレー部: ブラック(70%) +ホワイト(30%)	● パーニア内側等: モンザレッド(100%)
● ジャイアントヒート・ホーク 本体: ネービーブルー(50%) +オリーブグリーン(35%) +グレー(15%)	● ジャイアントヒート・ホーク 刃部: グレー(100%) +ブルー(少量)	● ジャイアントヒート・ホーク 動力パイプ部等: グレー(80%) +ブラック(20%)	● 武器等: グレー(65%) +ブラック(30%) +ブルー(5%)	● ヒート・ホーク 刃部: ヒート・ホーク +すみれ色(35%) +みず色(15%)	

●ここに掲載している情報は2015年9月現在のものです。



MS-06R-1A ZAKU II HIGH MOBILITY TYPE
PRINCIPALITY OF ZEON BLACK TRI-STARS USE MOBILE SUIT (ORTEGA)
HG 1/144 「高機動型ザクII オルテガ専用機」

●画像の完成品は塗装済みです。●この商品には、HG 1/144 高機動型ザクII オルテガ専用機が1体のみ入っています。
●画像と商品とは多少異なる場合がありますのでご了承ください。



0196697

MS-06R-1A ZAKU II HIGH MOBILITY TYPE 高機動型ザクII オルテガ専用機

ミノフスキー物理学を応用した技術をもって、宇宙移民の時代に誕生した巨人「モビルスーツ」は、地球連邦軍に甚大な被害とショックを与え、それまでの兵器体系を一変させることになった。MS-06 ザクIIは後にモビルスーツの代名詞とまで評され、ザクIIを制式採用したジオン公国軍は量産体制の整備と並行して、局地戦に対応したタイプや性能向上型といった派生機の開発も進めていた。その中で、MS-06R-1A 高機動型ザクIIは、C型やF型のような汎用性を捨て去り、空間戦闘を主眼に置いて開発された機体であった。R-1A型はF型をベースに再設計され、ランドセル(バックパック)と脚部を中心に推力の強化とプロペラントの増強が行なわれた。大出力スラスターゆえにプロペラントの消費も激しく稼働時間に問題はあったが、機動性能は申し分なく、R-1A型はエース級やベテランのパイロットに支給され、

一年戦争の緒戦であるルウム戦役で早々に戦果をあげることになる。このR-1A型を一躍有名にしたのが「黒い三連星」の存在であった。ガイア、マッシュ、オルテガの3名からなる「黒い三連星」はR-1A型でルウム戦役に参加。その戦績は華々しく、敵将レビルを捕虜にした功績から、ジオン十字勲章が与えられている。チームカラーの黒と深紫に塗装された「黒い三連星」の3機は対艦戦闘ではフォーメーションを組み、三位一体の攻撃を得意としていた。各機はそれぞれが得意とする戦法に合わせた装備を選択。先鋒を務めるガイアは自機に、威力はあるが砲口初速が劣るバズーカを装備させ、攻撃目標を捉えると他の2機に的確なフォーメーションを指示するチームリーダーであった。射撃能力に優れたマッシュは、中・遠距離から対艦ライフ線でガイア機を支援し、オルテガは得意とする近接攻撃で撃破を確実なものとしていった。

ランドセル

R-1A型のランドセルはF型のものから、スラスターの強化とプロペラントタンクの大化が図られている。大型化されたスラスターノズルの両端には推力偏向バルブが設置され、高速戦闘を補助するセンサーも追加されている。



シールド

鋼材と複数の緩衝材からなる複合装甲で構成された防弾兵器。バズーカの予備マガジンなどをマウントするウェポン・ラッチの機能も備えている。



ジャイアント・ヒート・ホーク

オルテガ機が装備する近接戦闘用の武装。全長は通常タイプのヒート・ホークの4倍ほどに達し、刃の部分は10mを超える。赤熱化した刃は振り下ろす運動エネルギーと合わさると恐るべき破壊力を生み出すが、規格外のサイズゆえに取扱も難しく、僚機とのフォーメーションがあってこそその武装ともいえる。



脚部スラスター

空間戦闘に特化したR-1A型の脚部はF型から大きく変更され、増速用の大型スラスター3基を配置、カートリッジ型補助タンクに、大腿部にもプロペラントタンクが追加されている。結果、関節の可動域は多少の制限を受けるが、機動性は大幅に向上している。

MS用マシンガン

実体弾を連続して射出するモビルスーツ用の携行武器。宇宙・地上の両方で使用でき、ザク以外のモビルスーツでも広く運用された。ドラムマガジン式のほかに、装弾数がアップしたベルト給弾式のタイプも存在する。



ヒート・ホーク

ザクに装備される斧型の新撃武器。ブレード部分が赤熱化し、高熱によって敵機の装甲を溶断する。腰のウェポン・ラッチに装着する際は、グリップ部分がスライドしてコンパクトになる。



黒い三連星

巨漢で「後見する猪武者」という形容が似つかわしいオルテガだが、モビルスーツの操縦においては卓越した技術をもつ。特に格闘戦に秀で、リーダーであるガイアの統率よろしきを得て、メンバーのマッシュとともども数々の武勲をあげていった。ルウム戦役でレビル将軍を捕虜にした功績を認められ、少尉から中尉に昇進。この活躍から3人はジオン公国民から憧憬と賞賛を、連邦軍からは畏怖の念を込めて「黒い三連星」の異名で呼ばれるようになる。



オルテガ

SPEC

型式番号: MS-06R-1A

全高: 17.5m

全幅: 9.5m

武装: ジャイアント・ヒート・ホーク
MS用マシンガン
ヒート・ホーク

※画像はバンダイプラモデルアクションベース2

(別売り)を使用しています。

※データは劇中の設定です。

警告(けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

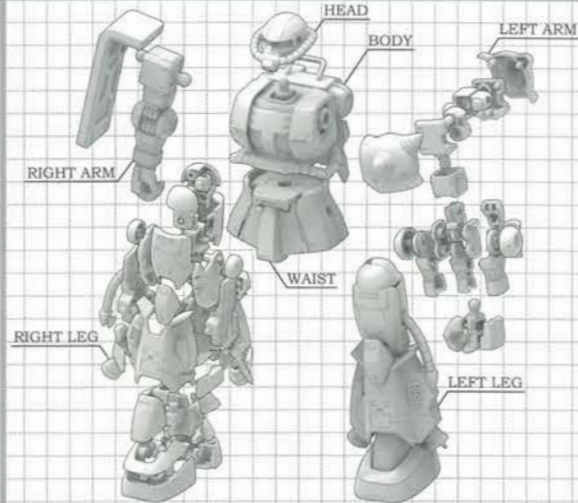
- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意(ちゅうい)

- 緑部が鋭い箇所がありますので、注意してください。
- 先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。
- 部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。
- 袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

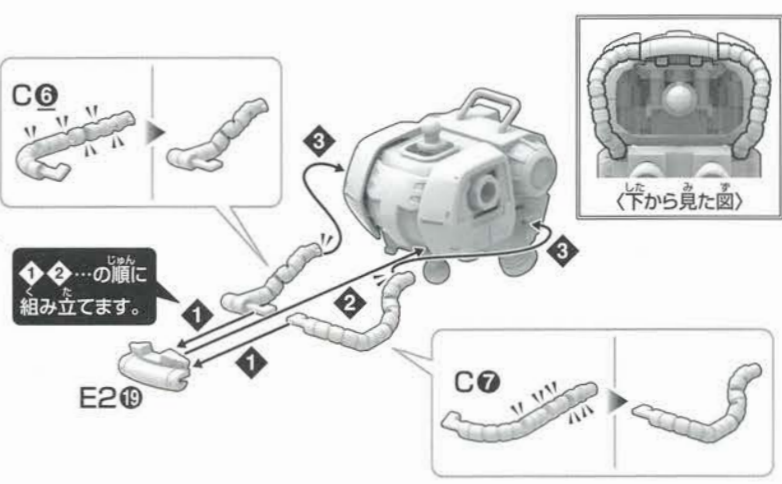
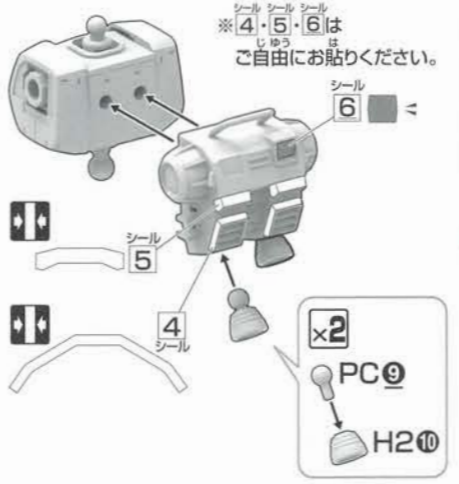
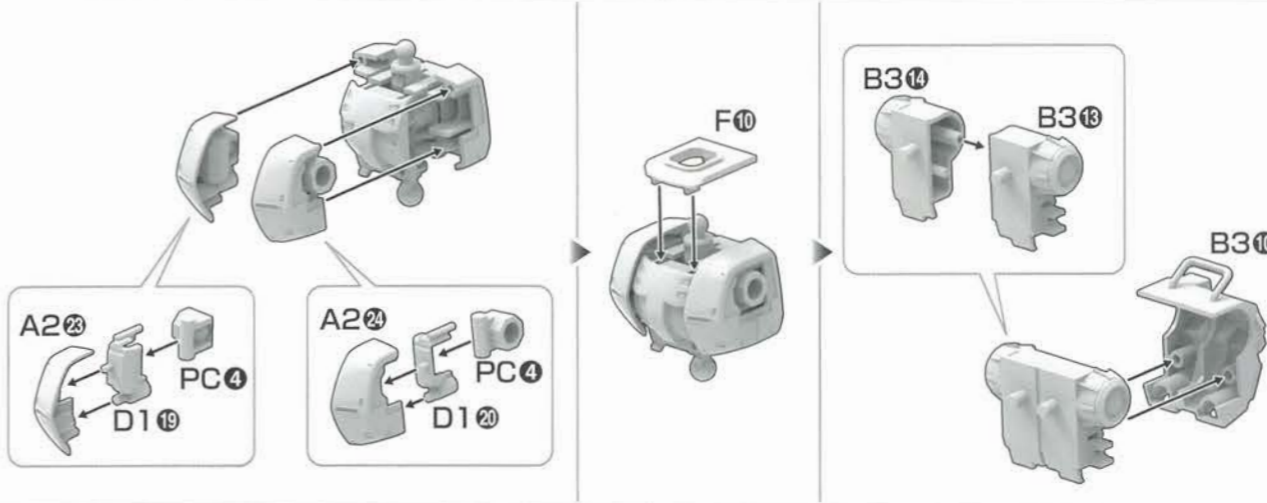
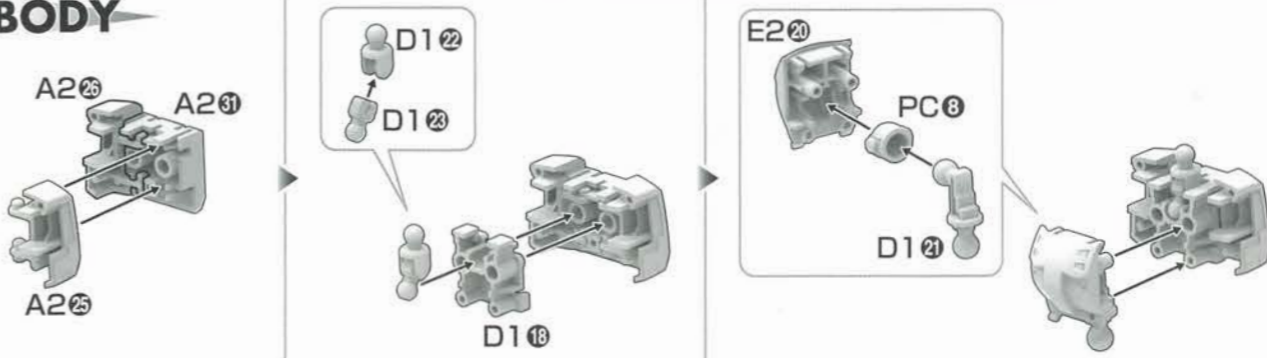
《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。



※組立図中に登場するアイコンは欄外に説明があります。

BODY



PARTS LIST

※×印は使用しないパーツです。

A1・A2パーツ (スチロール樹脂:PS)	B1パーツ (スチロール樹脂:PS)	B3パーツ (スチロール樹脂:PS)	Cパーツ (スチロール樹脂:PS)	E1パーツ (スチロール樹脂:PS)	E2パーツ (スチロール樹脂:PS)	I1パーツ (スチロール樹脂:PS)	
D1パーツ (スチロール樹脂:PS)	D2パーツ (スチロール樹脂:PS)	G1パーツ (スチロール樹脂:PS)	G2パーツ (スチロール樹脂:PS)	H1パーツ (スチロール樹脂:PS)	H2パーツ (スチロール樹脂:PS)	I2パーツ (スチロール樹脂:PS)	
D1パーツ (スチロール樹脂:PS)	D2パーツ (スチロール樹脂:PS)	Fパーツ (スチロール樹脂:PS)	PC-001パーツ (ポリエチレン:PE)				

ホイルシール………1
マーキングシール………1
※ホイルシールの②・③は使用しません。
※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

各部品は、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。

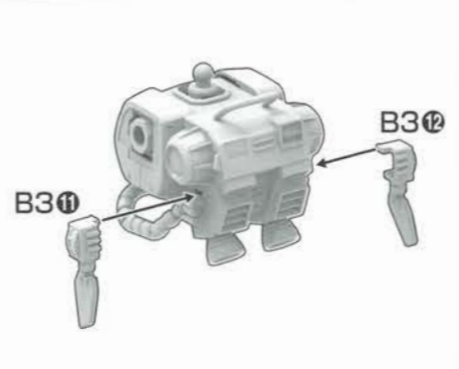
はさみ込むパーツの入れ忘れに注意!

ポリキャップのずれ、曲がりには注意!

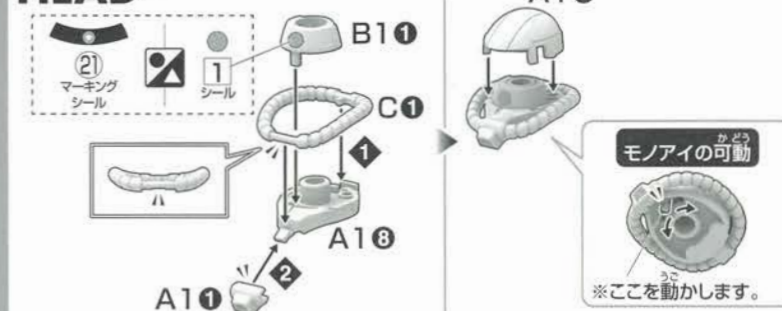


説明書をよく見て、はさみ込むパーツを確認してください。
Point はさみ込む位置もよく確認しましょう。

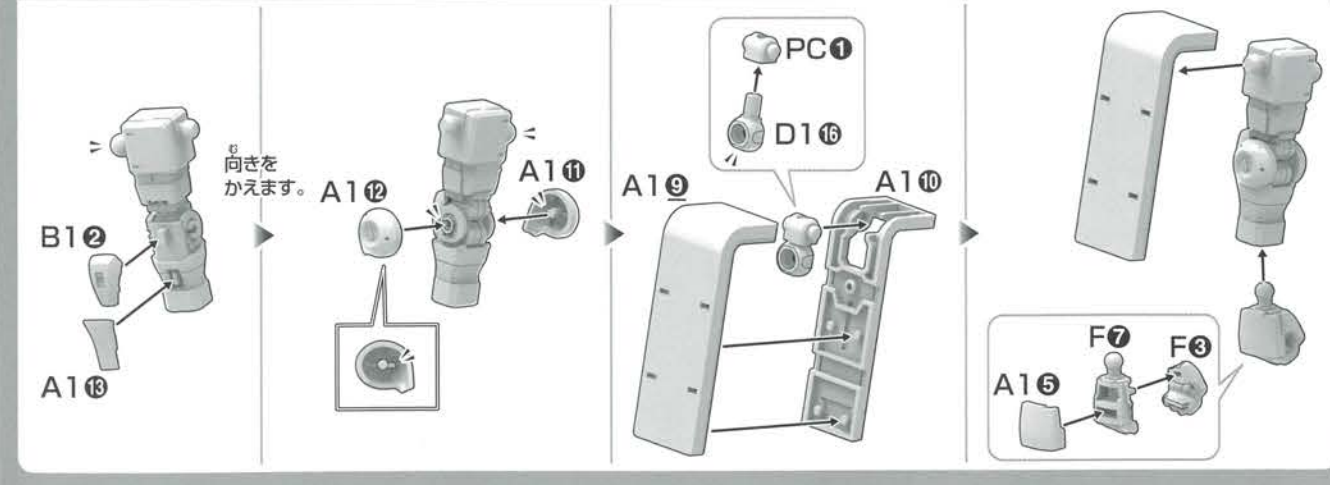
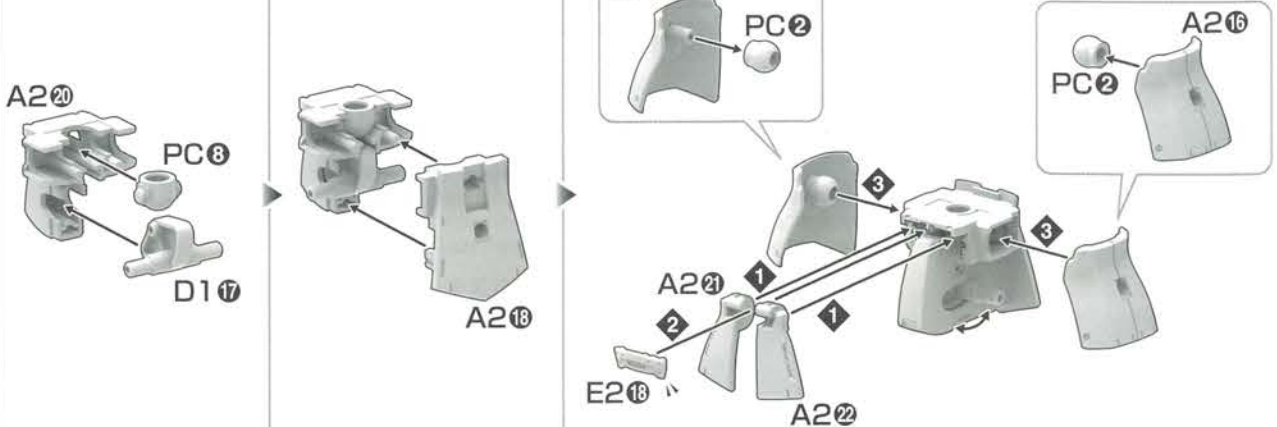
PC 部品は軟質素材のため、つぶさないようにまっすぐ取り付けましょう。



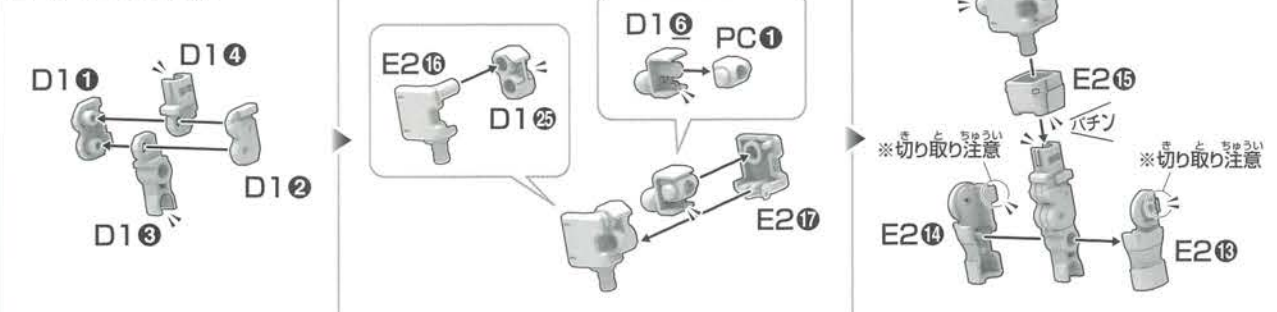
HEAD



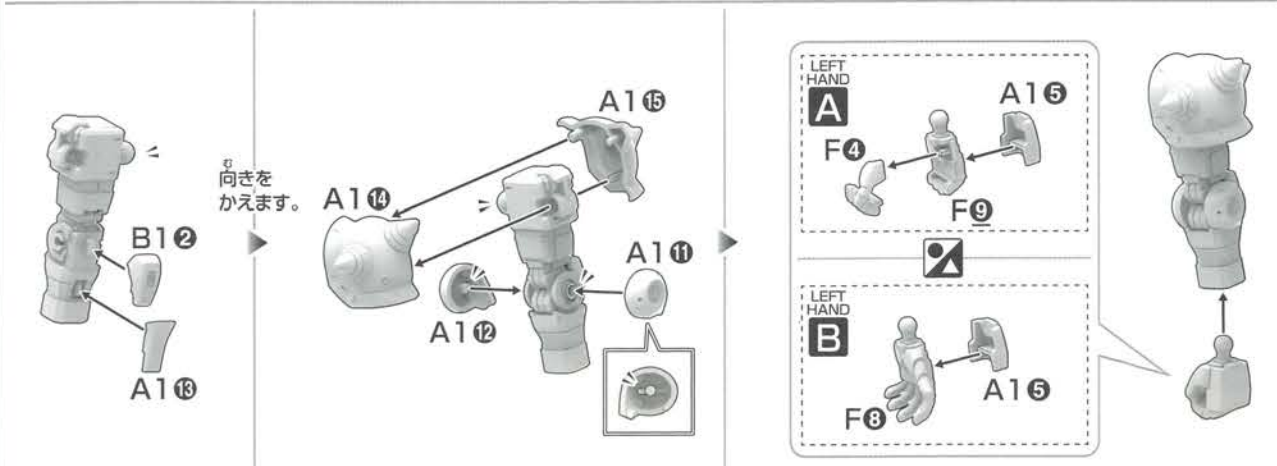
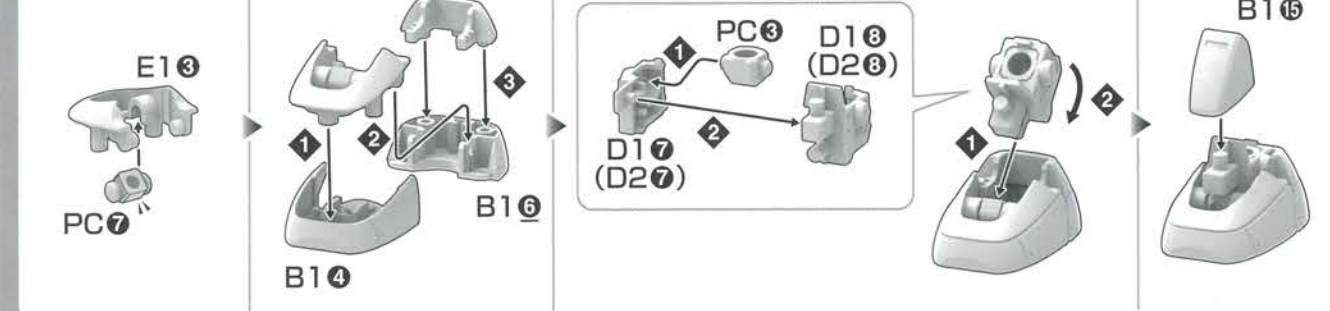
WAIST



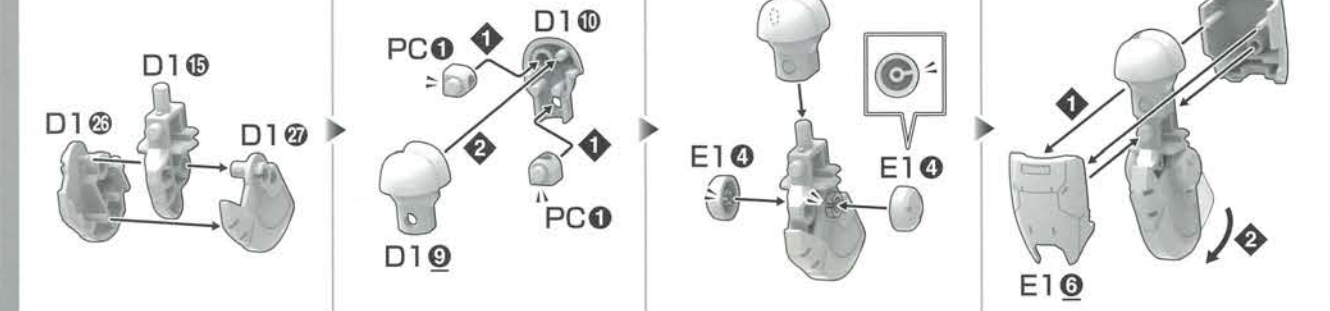
LEFT ARM



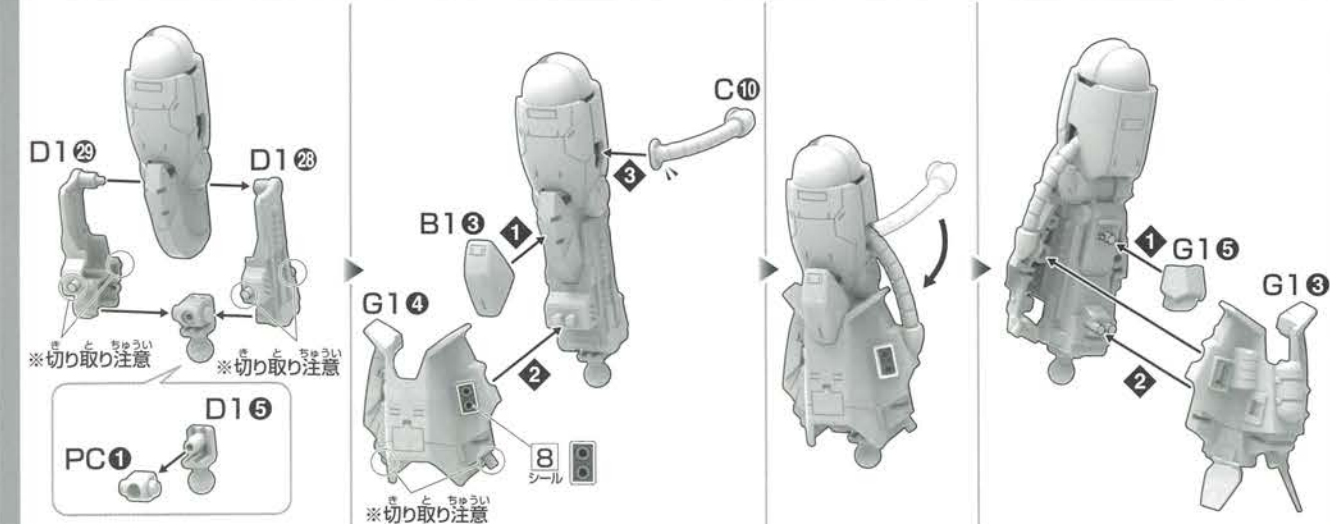
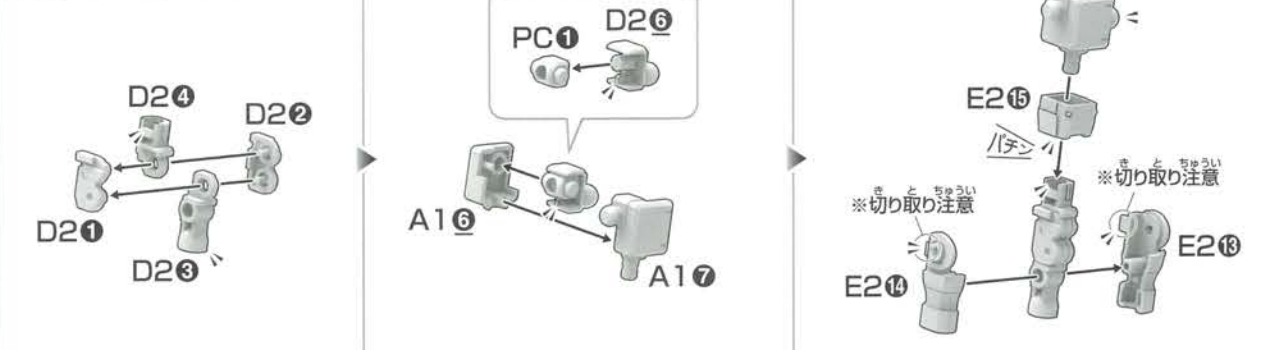
FOOT

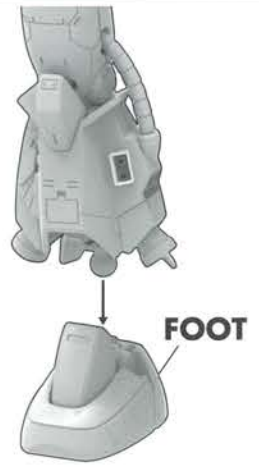
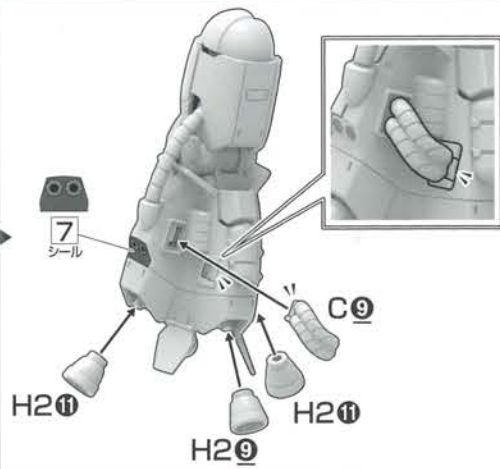
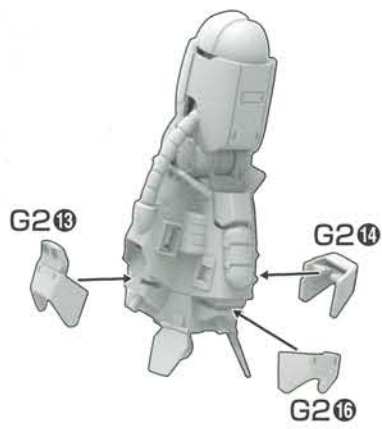


LEFT LEG

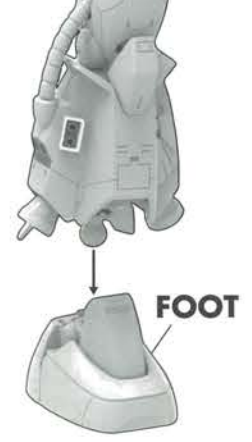
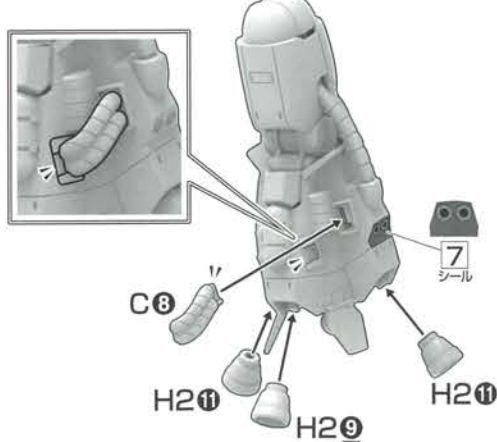
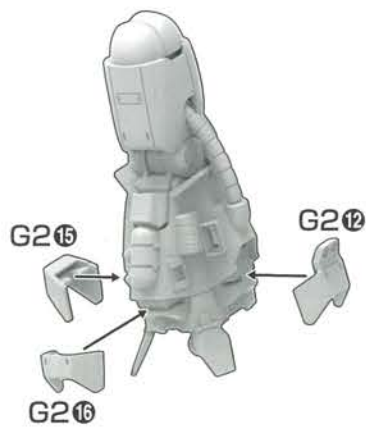
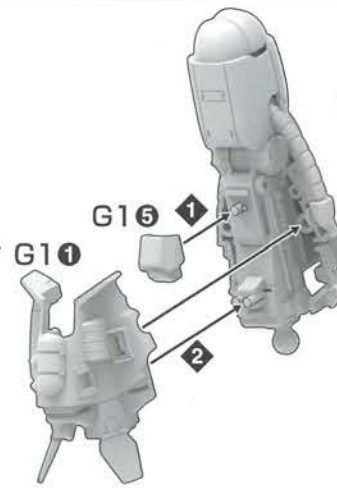
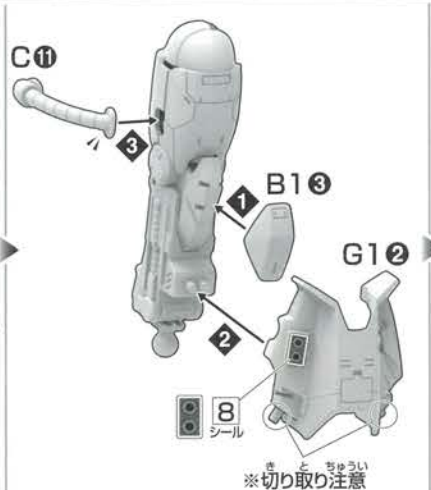
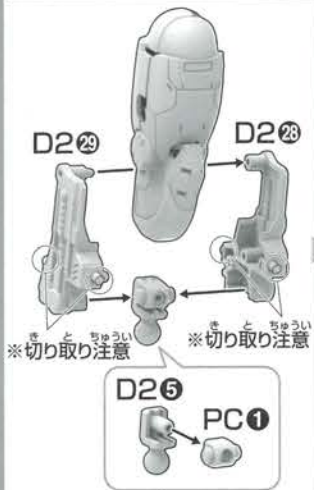
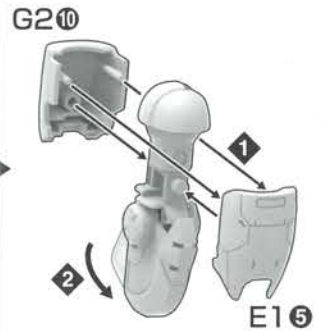
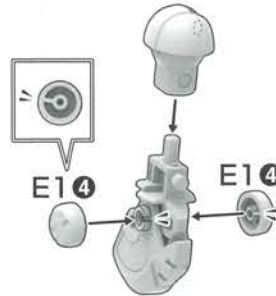
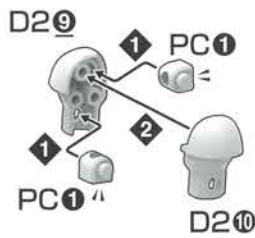
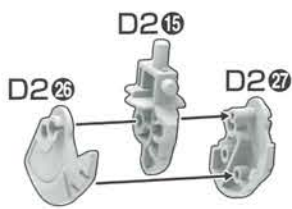


RIGHT ARM





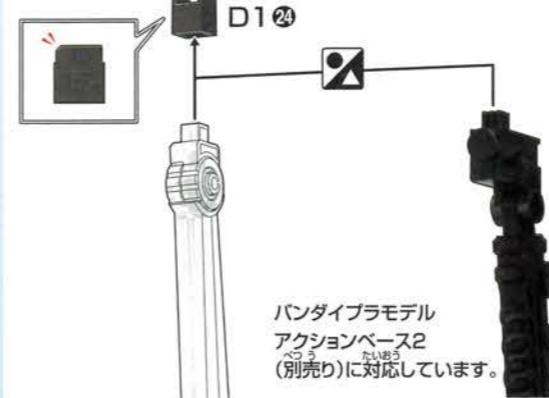
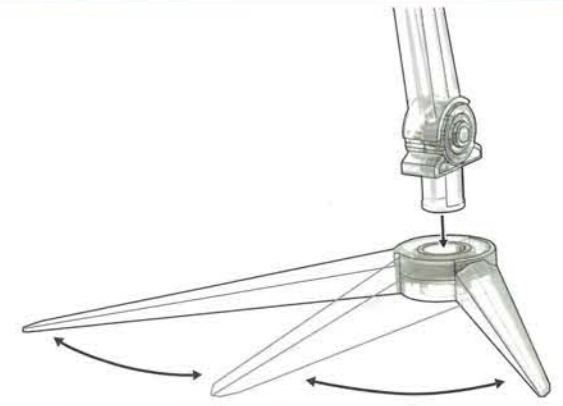
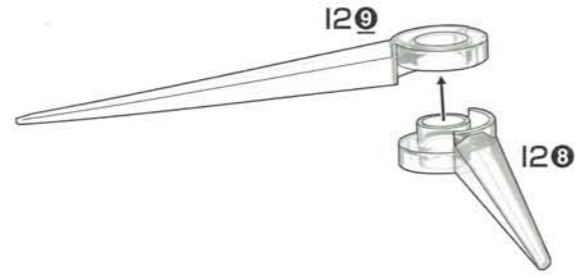
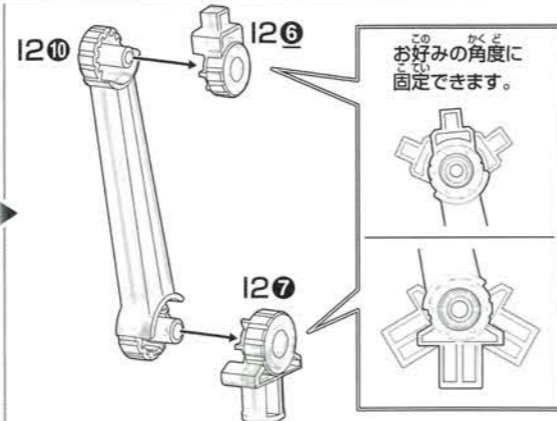
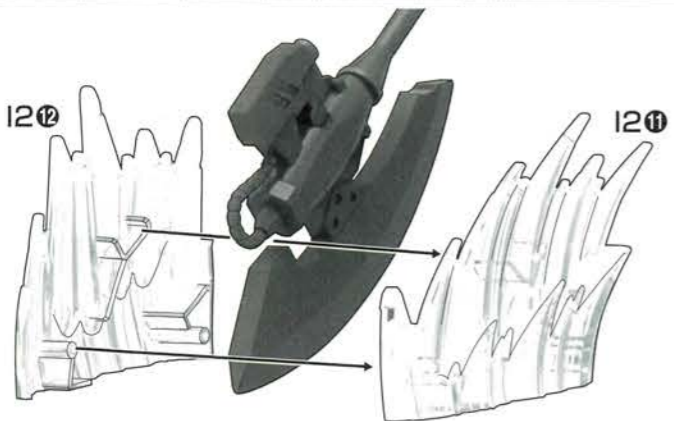
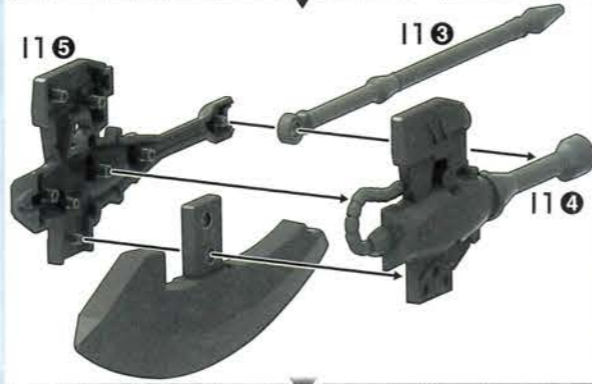
RIGHT LEG





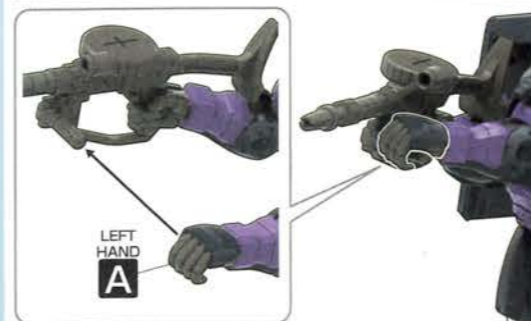
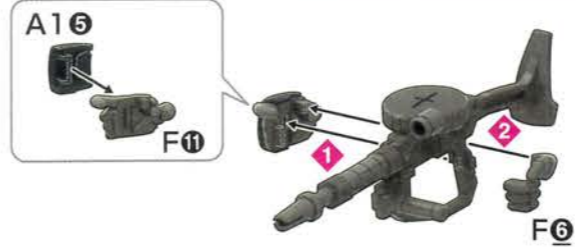
GIANT HEAT HAWK

(ジャイアント・ヒート・ホーク)



MACHINE GUN

(MS用マシンガン)



HEAT HAWK

(ヒート・ホーク)

※ここを持たせます。

F13

